

北葛だより

みっちゃんの宅配便

今井光子の県議会だより

日本共産党奈良県会議員団

奈良市登大路町30奈良県議会内 Tel 0742 (27) 5291

今井 光子 広陵町馬見北3-4-25 Tel&Fax 0745 (55) 8725

メールアドレス: mituko38@amber.plala.or.jp



地域の歴史遺産と自然、研究や発掘の成果物を
住民みんなのものに

巢山古墳

今井光子議員は予算審査特別委員会で、地元の巢山古墳の保存と活用について質問しました。



今井 馬見丘陵公園の南側に隣接して巢山古墳があり、国の特別史跡として発掘調査が行われている。馬見丘陵古墳群最大のもので葛城族の王の墓といわれている。計画は34年までだが農業用水としても利用されており、水位の変化で古墳の壁が崩れるなどもあり予算を増やして早く整備ができないか。

文化財保存課長答弁 巢山古墳は平成12年から平成34年までの予定で、文化財保存事業費補助金を使い整備をしている。濠の水が農業用水に使われており、工事期間が秋から冬に限定されることから長期間になっている。

最近、文化庁の予算どりがうまくいかず、今年度は要望額に対して40%減となり事業を縮減する。事業進捗が遅れることを少しでも回避するため、国庫補助金を満額いただけるように強力に要望する。県費補助もしっかり確保していきたい。

* *

今井 広陵町は博物館の建設を計画をしているが、予定地に給食センターができた。馬見丘陵公園のエリア内に博物館を建てることは可能か。そうすれば馬見丘陵公園としても古墳公園の値打ちが上がると思うがどうか。

公園管理課長答弁 建設は可能。建ぺい率の問題（公園面積の2%以内）がある。町から話があれば相談させていただく。



本会議で反対討論をおこなう今井光子議員

2月県議会

高級な富裕層に目を向けるより 県民の暮らし優先の地域内経済を

2月29日から3月25日まで奈良県2月定例県議会が開催され今井光子県議は予算委員として議論に参加してきました。最終日には2018年度一般会計を含む63議案中7議案に反対し、意見を述べました。〈右上写真：反対討論にたつ今井光子議員〉

また14億円の無駄を削って、子どもの医療費の窓口負担をなくすこと、給付制奨学金奨学金制度の創設、太陽光パネルの設置補助、住宅リフォーム助成制度の復活、学校給食の地産地消の支援など実現のための組換え予算を提案しましたが反対多数で否決されました

新年度の県予算 要求実現で前進したもの

- 子どもの医療費助成制度の年齢拡大（外来通院：小学校入学前から中学卒業まで拡大）
- 子どもの貧困対策、児童施設退所後の支援・給付制奨学金、子どもの居場づくり、出産から子育てのワンストップサービスなどに取り組む
- 県ドクターヘリの運行開始
- 木質バイオマス発電を支援
- 県産材をつかった木造住宅、公共施設建設を支援
- ジビエの取り組み推進、など

来年度の奈良県予算は5000億円を超える大型予算になりました。安倍政権がすすめる「地方創生」事業を取り込み、そのうえ、国庫補助金を獲得するためにその誘導に乗った「奈良モデル」と銘打った事業を

日本共産党提案

給付型奨学金の実現・
高等教育の学費無償化
を求める意見書を全会
一致採択

積極的に展開します。このため、県民ウケをねらった立派なスローガンの事業が目立ちますが、高級ホテル誘致や大企業の県内誘致支援など富裕層、大企業に目を向けた事業が目白押し。一方、冷え込む経済のため困り

切っている県民には背を向ける「冷たい予算」です。一般会計予算案には日本共産党と維新、創生奈良の一部の議員が反対しました。日本共産党は予算案のほかに、職員定数を削減

する議案に反対。また議員の報酬引き上げに反対しました。また、日本共産党が提案した「給付型奨学金の実現と学費の無償化の推進を求める意見書」が全会一致で採択されました。

3月31日（春日野フォーラムのレストランがオープンします。「ひらまつ」のイタリアンレストランです。昼食が3500円、夕食が13000円。公共の福祉が目的の公園にふさわしくないのではありませんか。知事の高級志向で、先に営業していた「クイーンアリス」も早くに撤退。〈ひらまつ〉は桜井のNAFIC（食と農の国際大学校）の指定管理を受け、オーベルジュの運営にもあたります。1人に1台のキッチンにするため2億円の補正予算までつけて建設。しかし、同校フードクリエイティブ学科（定員20）の生徒は3次募集まで行ったのに15人でした。初代校長も平松氏です。これらの年間運営費は、なんと1億7000万円。今年度はさらに寮や温泉施設も視野に入れた計画がつけられることに。子どもから老人まで貧困が大問題の時に富裕層にターゲットを当てた公共事業で県民の暮らしが良くなるとは思えません。

ひらまつ

るようにと口頭で各部署に連絡が入っていたという投書を紹介しました。

知事答弁 あってはならないこと。調査する。

今井 退庁管理簿は実際の退庁時間を記載するもので正確な労働時間を把握することが可能です。管理期間が1年未満になっているが労働時間管理の資料は3年間保管が義務付けられており改善すべき。

知事答弁 必要なら伸ばしてもいい。

＊

今井 教員の長時間労働が蔓延。体が持たないが79.4%心の病気になる心配63.9%女性部のアンケートでは妊娠中の異常が4割、流産死産は約2割。労働基準法では使用者は労働者の労働時間の把握する責任があるが教師の場合はこれにはあてはならないのか。

教職員課長答弁 OECD34か国で日本が一番長い。授業時間は変わらないが、放課後や土日の部活の時間が長い。校長など管理職が労働時間の把握する責任がある。今年度奈良県独自で教員の実態調査を実施する予定。

学校給食の地産地消

今井 昨年3500万円の予算のおかげで、月1回「奈良の日」が設けられ、柿の葉寿司や大和ののっぺなど子どもにも喜ばれていたが今年度、削られた。

奈良の野菜を首都圏に運び、広報活動に熱心だが、小中学校の子どもたちに奈良の食材を食べてもらうことの方が、遠くに運ぶより買い手がはっきりしている給食のほうが経済効果も高いにではないか。

マーケティング課長答弁 首都圏での大和野菜普及事業は〈運搬費〉1500万円、〈売上〉1300万円。

今年度から生産者も入れた学校給食検討協議会が開催されることになった。地元食材でキャベツコロッケなどを開発だ。



ホテル誘致

今井 3月3日にホテルの運営がJWマリオットになったと報じられた。県と森トラスト、マリオットの関係はどうか、契約はどのように結ばれているのか。

企業立地推進課長答弁 県有地を森トラストが購入してホテルを建設し、運営するのがJWマリオット。契約はまだ正式に結んでいない。

今井 森トラストのホームページに7

委員会質問

3月11日～25日

今井 光子議員

階建てホテルのイメージ図があるが、「今後予告なく変更することがあります」と書いてある。県は今年度から220億円をかけてコンベンションホールや駐車場、NHK、物販施設などの計画を予定している。

いい加減な約束で、多額の税金を投入して万一のリスクが大きい。契約をきちんと行うことを優先すべきだ。

知事答弁 仮契約を結んだ。これから設計して新しい街づくりを示して本契約を結ぶ。6月には示すことができる。一体として進めたい。

今井 ホテルを核としたまちづくりと言うならホテルが決まらなければ話にならない。220億円も税金を使って行うべきではない。

子ども医療費助成制度

窓口払いをなしに

今井 子どもの医療費助成制度の窓口払いなしの実現が切実に求められている。奈良県は国のペナルティ回避のために「自動償還方式」をとっているが、窓口無料にするには、いったいいくら必要なのか。

保険指導課長答弁 ざっくりと4億円を超える額になる。

■奈良県の子ども医療費助成制度は、県民の強い運動と要求のなかで、新年度予算案で、通院も中学校卒業までが対象に拡大されましたが、医療費の支払い方法は、病院の窓口で全額支払って後で戻ってくる「自動償還方式」は変わりません。日本共産党県会議員団は、ペナルティ額も含みで、窓口払いをなくす制度にする予算組み替え提案を今議会に提出しました。予算の組み方次第で要求実現ができることを示しました。

「落ちたのは私」

今井 児童福祉法24条では、保育に欠ける子は措置しなければならない。スウェーデンでは申し込んで3か月以内に入所させることになっている。日本は、通知1枚で終わりなのか。

保育士が産休あけて、仕事を再開するのに保育所に申し込んで、「落ちた」例まである。

子育て支援課長答弁 市町村がそれぞれの状況に応じて対応してもらうよう、情報提供をしていく。

今井議員の政策や論戦、議会質問にご意見、要望をお寄せください



予算委員会総括質疑で質問に立つ今井光子議員

自衛隊リクルート

今井 戦争法によって自衛隊の性格が変わる中、県内での自衛官募集が強まっている。間違ったやり方に県が手を貸すのはおかしい。

平成21年に「国連議定書武力紛争における児童の関与に関する児童の権利に関する条約の選択議定書」の趣旨に基づいて、中卒者の名簿は従来通りの紙媒体ではできないものとされている。にもかかわらず自衛隊奈良地方協力本部はこれまでと同様、ペーパーで情報提供を求め、県内の一部自治体では提出している。防衛大臣は「適切でない方法で募集事務に関する資料の提出依頼を行うことは誠に遺憾」との文書を出しています。

県内市町村で、中学生の名簿が提出されたことは大問題ではないのか。

防災統括室長答弁 中学生の名簿は出さないと聞いていたので驚いている、調査したい。

働きやすい奈良県に

県内最大職場の県庁で夜間の電気が消えない。昨年12月議会で問題提起したところ、県が10時以前と10時以降の県庁の写真を撮らせていました。

予算委員会で深夜割増賃金の支払い実績の資料請求をしたところ次の資料が出てきました。

(12月) 18課：58人 2398時間
(1月) 16課：74人 2264時間
(2月) 11課：56人 1552時間

12月では5時から10時までの58人の労働時間を入れると残業時間が7908時間になります。一人平均136.6時間で過労死ラインをはるかに超えています。

ワークシェアリングしたら52人が必要です。

また内部ではこれから議会に報告することになるので先にタイムカードを通してから残業す